

2022年



大里

長刀(なぎなた)踊り

昨年は弓矢踊りを扱った。今年
は長刀踊りが取材できたので、こ
こに紹介したい。二〇二二(令和四
)年度の盆は、弓矢踊り、長刀踊り、
甲い踊りの順で踊った。

弓矢踊りDは戦国期の島津勢
と肥前龍造寺隆信の戦いを題材
にしている。大里のような踊りの
形態と歌詞は、九州全域でも見あ
たらないとされる。

大里の長刀踊りも、同様の踊り
が見あたらないとされる。多くは
悪代官に父を殺された娘が仇討
ちする話を歌うが、大里は恋歌を
歌う。屋久島には大里に似た踊り
があるが、詳しく研究する必要が
あるとのこと。

踊り手は本番の数日前に最後
の稽古をするB。長刀踊りも弓
矢踊り同様、二手に分かれて踊る。
それぞれ、刀をもったハッピ組と、
長刀をもった覆面の女装組に分
かれる。歌は恋歌で、脇にいるジュ
ウテが歌うC。踊り手は、まず二
列で踊り、次に二重の輪になって
踊る。小円の女装組を大円のハッ
ピ組が囲む配置と、小円のハッピ
組を大円の女装組が囲む配置を、
踊りながら何度も入れ替えるA。

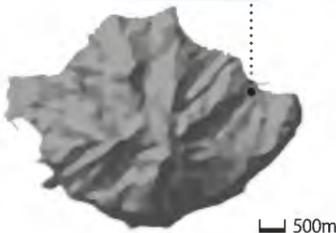
黒尾大名神社に弓矢踊りと長
刀踊りを奉納した後、長刀踊りの
衣装のまま甲い踊りが始まる。初
盆の家を回って、庭先で横二列に
なって踊るE。初盆の家を回る供
養踊りがほとんど消滅しかけてい
る鹿児島では、希少な例となる。

思い出話

「かなり前ですが、子供が土日にク
ラブ活動して地区の踊りを学べな
い状況がありました。校長先生に
相談したところ運動会で踊る機
会を作ってくれました。」

大里地区七〇代男性

黒尾大名神社



500m